

### 留学前インターンシップ先企業にて成果報告を実施しました



ノルウェーに留学した第3期生学生留学コースの立花洋太郎さん（道教育大学）がR2.9月に留学前にインターンシップを行った企業（(株)HARP様：応援パートナー）にて成果報告を行い、留学で学んだ内容や生活体験を説明し、参加者と活発な意見交換を行いました。

立花さんはノルウェー・ベルゲン大学での勉強と、フィールドワークで現地高校に自らプロットメントを取り、施設見学、授業参観、教職員・生徒へのインタビュー調査を実施することにより、現場を実際に見ないと分からない日本との違いに気づき、大変勉強になったと話していました。

参加者との質疑応答では、「留学した経験を北海道にどう還元しますか」という質問に、GIGAスクール構想の推進で、教職員がICTツールを使いたいけど理想的に使えないという問題などがあるので、そこで自分の学んできたスキルが活かされればいいと思う」と答えました。



### 留学経験をオールイングリッシュで高校生たちへ～Hokkaido Study Abroad Program～



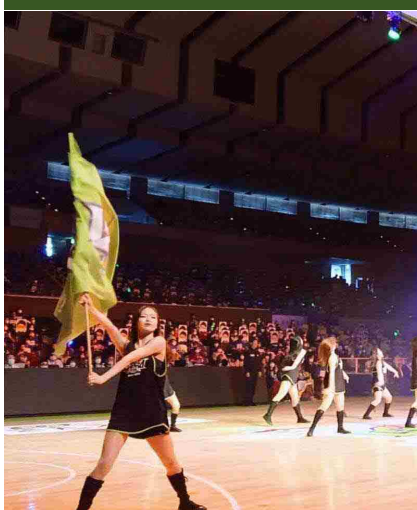
R2.10月に道教育委員会主催の「Hokkaido Study Abroad Program」（道立高等学校の生徒の北海道大学への派遣・交流事業）が開催され、みらチャレ第3期生の有働篤人さんがフィンランドでの留学体験などを発表しました。

有働さんは、留学経験や留学を通して学んだこと、自分自身の気持ちの変化などを講演し、「何のために留学するのか」、「どうすれば札幌でもゲーム業界を熱く（活性化）できるか」などについて自身の思いも交え話されました。



参加した高校生からは、「語学はどのくらいのレベルが必要か」、「なぜフィンランドを選んだのか」など英語で活発な質疑応答がされました。有働さんからは、留学できない状況でも、下準備に時間をかけるなどactiveに行動することが必要だと伝えていました。

### レバンガ北海道ホームゲームのオープニングショーの振付けを担当しました



ダンス技術向上のためアメリカに留学した第1期生(文化芸術コース)の西野留以さんが「ほっかいどう未来チャレンジ応援サポーター」であるレバンガ北海道様のホームゲームのオープニングショーの振付けを担当しました。

R2.10月17日-18日にホーム開幕カードを迎えたレバンガ北海道。そのオープニングショーの振り付け西野さんが担当され、待ちに待った開幕戦に花を添えることができました。

西野さんからは、「様々な活動が縮小されたり中止になる中、この瞬間に自分が携われたことに感謝しました。ダンスもとても迫力があり、目の前で見たバスケットにも、とても感動しました。」とコメントがありました。

